

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

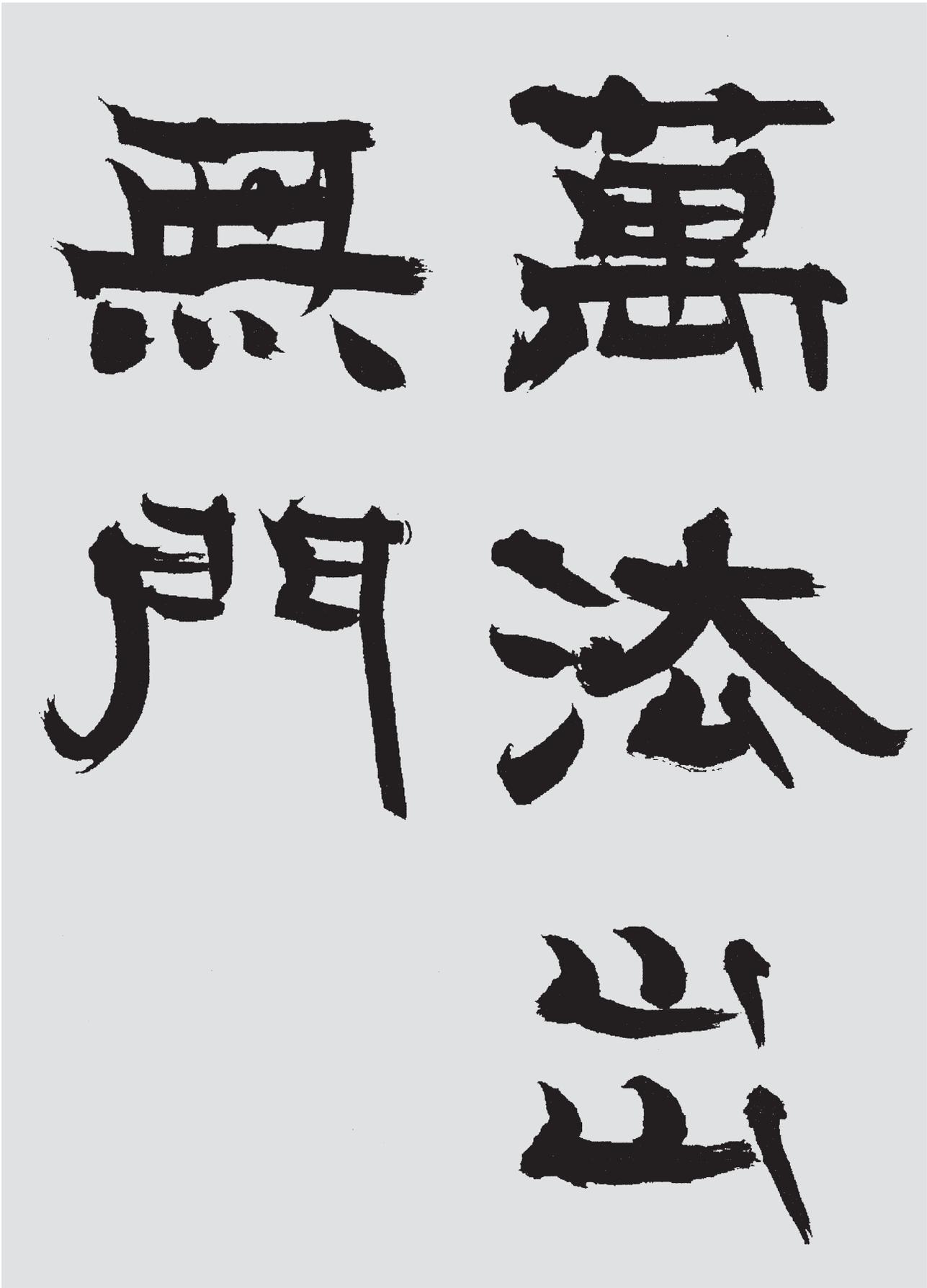


萬法ばんほうは無門むもんより出いず

高 木 聖 雨 先生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。



萬法は無門より出ず
ばんほうはむもんよりい
い

高 木 聖 雨 先 生

条幅かな

条幅規定

C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)

B部 (四段~準三段)

沫雪も松の上にしふりぬれば久しく消えぬものにぞありける (藤原国行)

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。



集字聖教序 (東晋・王羲之)

宣揚勝業引慈雲於西極注法雨於東垂聖

浮 乘 清 郷 先 生



道因法師碑 (唐・歐陽通)

經十地地持毗曇智度攝論對法佛地等論及



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(1月10日締切)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



曹全碑

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

曹全碑の仁、分醪

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(1月10日締切)

半紙規定 (二)

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)



欲良足深尤

清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書
〔二級以下〕楷書

欲に……良まことに深く尤とがむるに足る

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(1月10日締切)

条幅参考手本

緑蟻新醅酒紅泥小火爐
晚來天欲雪能飲一杯無
翠鶴

綠蟻 新醅の酒、紅泥 小火炉。晚來 天 雪ふらんと欲す、能く一杯を飲むや無や。

田 辺 翠 鶴 先 生

馬嘶白日暮 劍鳴秋氣來
我心渺無際 河上空徘徊

馬嘶いて白日暮れ、劍鳴つて秋氣來る。我が心渺として際無し。河上空しく徘徊す。

和 泉 千 泉 先 生

条幅参考手本

邊地春不足十里見一花
及時須遊日暮饒風沙

鮎A

邊地春不足 十里見一花 及時須遊 日暮饒風沙
 辺地春足らず、十里一花を見る、時に及んで須く遊遊すべし、日暮風沙饒し。

早崎皓月先生

淡雪の中にたちたる三千大千世界
 またその中に沫雪を降る

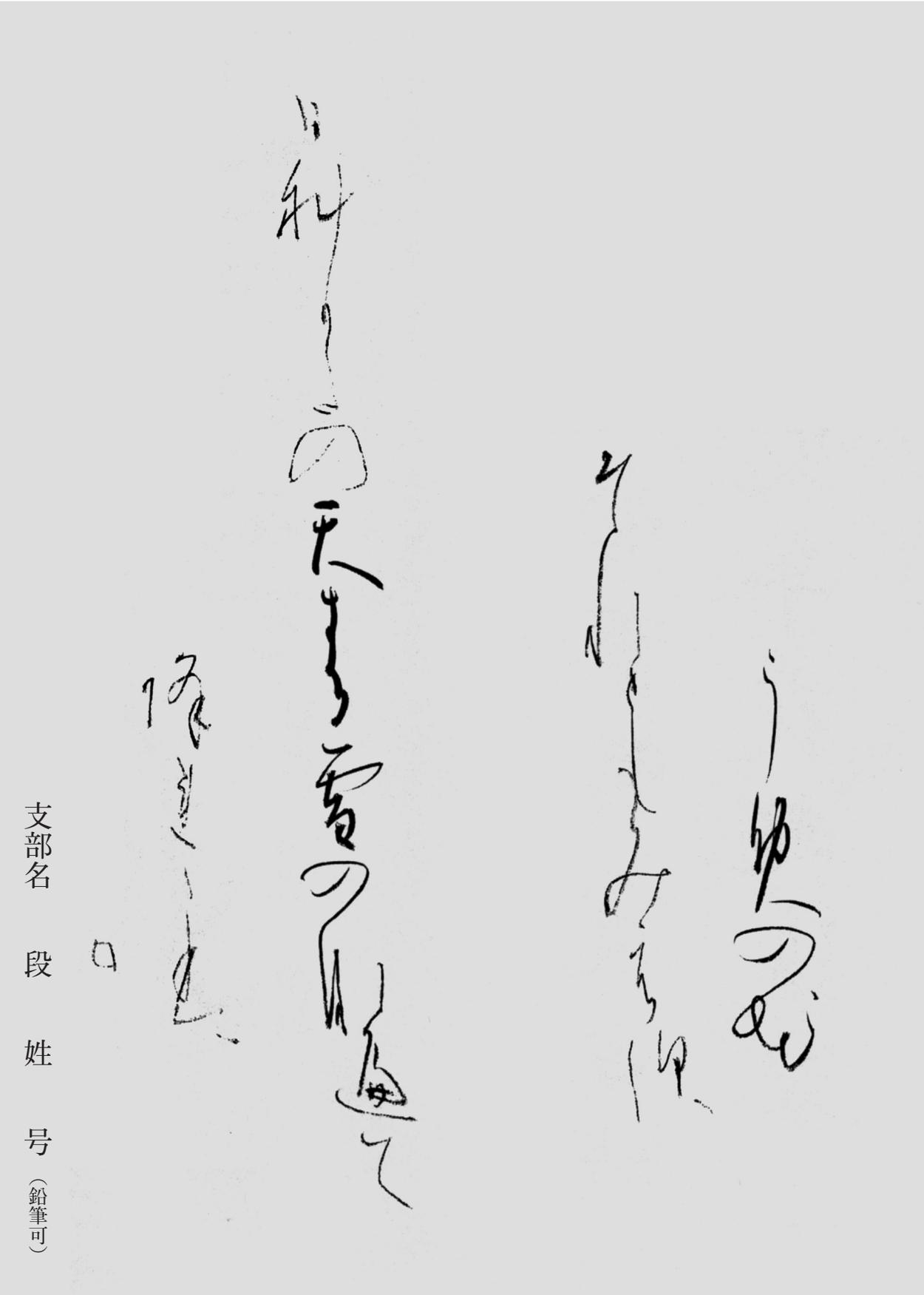
良寛の「た
 の字かく

淡雪の中にたちたる三千大千世界またその中に沫雪を降る（良寛）

大越三宗先生

半紙かな（初段以上）

うめはなの花みそれともひさかた見えずあま久方のゆき天なぎる雪なのふなべて降はれば（読み人知らず）



支部名 段 姓 号 (鉛筆可)

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

浮 乘 清 郷 先生

(1月10日締切)

半紙かな（1級～8級）

静かなるものや師走の夜の雨
しづかなるものやしはすのよのあめ
（常世田長翠）

師走の夜
あめ

長翠の
筆

静かなるもの
や

支部名 級 姓 号（鉛筆可）



※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

小林智峰先生

（1月10日締切）

実用文（準三段以上）

日暮れ方、野猿の啼きしきく大江
のほとり、同船した君ともここでお別
れだ。人はもとより、舟の悲しみ
を抱くが、川の水はそうした人の血
しみも知らぬげに流れてやあぬ。

支那

あ

姓

号

主幹 菅野翠濤

〈書風任意〉

…野猿の…別離の…人の悲しみも知らぬげに…

劉長卿の詩 重送裴郎中貶吉州より

(1月10日締切)

実用文（二段以下）

謹んで新春のお慶びを申し上げます

昨年の暮れ無事に長野へ引越

しました。本年も相変わらず何卒

宜しくお願ひ申し上げます

支部名 段級 姓 号

大越三宗先生

（1月10日締切）

細 字

※一級〜八級は草書まで。初段以上は隸書まで。

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

並へい 建けん
川せん 架か 橋きょう 臥が 川せん
川が横たわる。

支 部

段 級

姓

号

並	並	並	並
建	建	建	建
架	架	架	架
橋	橋	橋	橋
臥	臥	臥	臥
川	川	川	川
百	百	百	百
貨	貨	貨	貨

(1月10日締切)

硬筆（初段以上）

聖も山も見渡す限り一面にただ
白妙の銀世界、木々の梢にまた枝
にみな白銀の花ぞ咲く、降る雪
はあゝ天地もつつまれてすがた
もしげ〜交りゆく……。
支那の 巫 娃 号

青柳江雲先生

本院定型用紙一枚に書く

野も山も見渡す…一面に…雪は…天地も…交りゆく…。

（1月10日締切）

硬筆（4級以下）

雪国ならではの雁木通りの町並
には、風情があります。
支部
級
姓
号

本院定型用紙・たて半分に書く

齋藤 翡流 先生

硬筆（1級～3級）

雪国ならではの雁木通りの町並
には、風情があります。
支部
級
姓
号

齋藤 翡流 先生

（1月10日締切）

中2用



渡
邊
南
嶂
先
生

中3用



大
越
三
宗
先
生

平成28年書初めコンクール課題（1月12日締切）

小6用

初春の空

渡
邊
南
嶂
先
生

中1用

光る新雪

渡
邊
南
嶂
先
生

平成28年書初めコンクール課題（1月12日締切）

小4用



大
越
三
宗
先
生

小5用



大
越
三
宗
先
生

平成28年書初めコンクール課題（1月12日締切）

小2用



鈴木 翡翠 先生

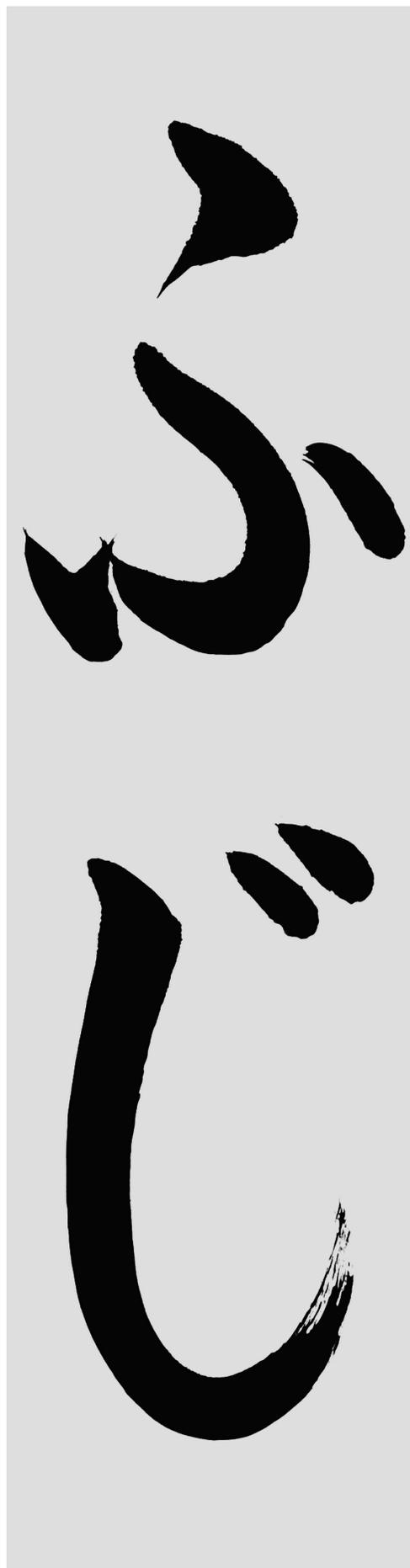
小3用



鈴木 翡翠 先生

平成28年書初めコンクール課題（1月12日締切）

小1・幼年用



鈴木 翡翠 先生

中3用

残り少ない中学生生活を、
有意義に過ごそう。

中2用

お互いに最良の年にな
るよう、努力しよう。

中1用

新年を迎え、みなさま
のご幸福を祈ります。

中3～中1 青柳江雲先生

平成28年書初めコンクール課題（1月12日締切）

小6用

先生のご健康を、おい
のり申し上げます。

小5用

父に年がじょうの書き
方を教えてもらった。

小4用

弟といっしよに、年が
じょうを書きました。

小6～小4 田 辺 翠 鶴 先 生

小3用

かきぞめ大会で、金し
ようをとりたいです。

小2用

先生、ことしもよろし
くおねがいします。

小1・幼年用

ことしはじめて、かき
ぞめをしました。

小3～小1 鈴 木 蕙 翠 先 生

平成28年書初めコンクール課題（1月12日締切）